

## ワイ・ディ・シーが製造現場のアナログ業務のデジタル化支援を強化

～IoTデバイス「Koreddy」との連携により、迅速かつ着実なDX推進を実現～

株式会社ワイ・ディ・シー(本社：東京都品川区、代表取締役社長：田中 剛、以下 YDC)は、株式会社 G&J(本社：東京都世田谷区、代表取締役：直原 浩平、以下 G&J)と、製造業向け IoT 分野での協業を2024年6月20日より開始することを発表します。

少子高齢化による労働力不足、製品ニーズの多様化、パンデミックの発生、社会情勢の悪化等、製造業のモノづくりを取り巻く環境は厳しさを増しています。こうした厳しい状況を乗り越え、日本企業の競争力を強め、生産性や経済力を向上させるためにはDX(デジタルトランスフォーメーション)が重要な要素となっています。

DXを推進するためには、経営戦略と連動したデジタル戦略を描き、製造現場の業務プロセスの全体像を熟知した上でデジタル実装を進めていくことが必要ですが、「個別工程のカイゼン」領域の取り組みが多く、モノづくりの全体最適までの取り組みに至っていないのが現状です。

YDCおよびG&Jでは、製造現場には多くの暗黙知が残り、業務プロセスの全体像を熟知出来にくいことがデジタル実装を阻んでいる要因と考えています。

G&Jが提供するIoTデバイス「Koreddy(コレディ)」は、シンプルな製造現場のデータ取得手段を提供できるため、目的別にアジャイル試行を臨機応変に繰り返すことができ、トライ&エラーを経て、デジタル実装をより迅速かつ着実に進められるようになって考えています。

25年以上にわたり製造業のお客様と共創してきた「製造業のリアルなデータに対する課題解決」に多くの導入実績とシステム構築のノウハウを保有するYDCと、製造現場のデータ取得に知見のあるG&Jの協業により、実績データの取得から効果検証まで迅速にアジャイル的に試行することで、暗黙知を紐解いていき、デジタル実装の範囲を着実に拡大していくと考えています。

さらに、製造業のモノづくりにおけるDXをより迅速かつ着実に推し進めていき、日本製造業全体の発展に寄与していければと考えております。

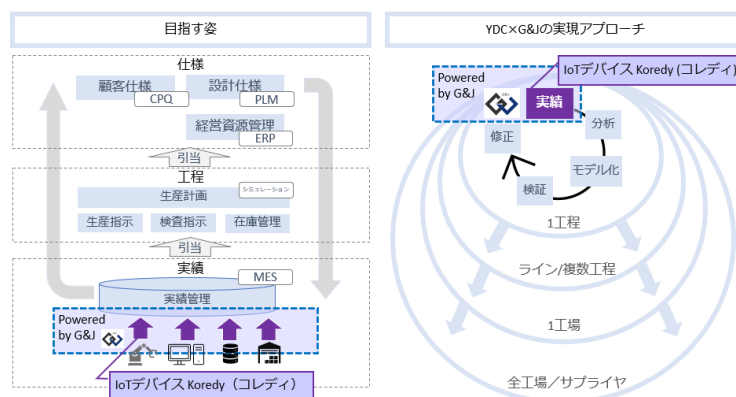


図. 連携イメージ

■ 株式会社 G&J について

<http://www.gj-eng.com/>

■ IoT デバイス「Koredy」について

<http://www.gj-eng.com/koredy/>

■ 株式会社ワイ・ディ・シーについて



YDC は、1972 年に創立したコンサルティング&システムインテグレータです。「設計」「製造」「物流」の分野において、お客様へ最適な IT をデザインし、付加価値を高めるコンサルティングおよびシステム・サービスを提供しております。

※株式会社 YDC は、フューチャーグループの企業です。

※フューチャー株式会社（東証プライム：4722）は持株会社です。

[http://www.future.co.jp/company\\_profile/future\\_grou](http://www.future.co.jp/company_profile/future_grou)

会社名：株式会社ワイ・ディ・シー

所在地：〒141-0032 東京都品川区大崎 1-2-2 アートヴィレッジ大崎セントラルタワー

創業/設立：1972 年 3 月/2000 年 1 月

資本金：2 億 5000 万円

事業概要：・情報通信システムに関するコンサルティングおよび設計、開発

・機器およびソフトウェアのライセンス販売、インストール、保守、運用 サポート

・インターネットを用いた通信と情報サービスの提供、運営

YDC に関する詳しい情報は、<https://www.ydc.co.jp/>をご覧ください。

▼お問合せ先▼

【報道関係者様からのお問い合わせ】

E-mail : [info@ydc.co.jp](mailto:info@ydc.co.jp) | ビジネスイノベーション本部 マーケティング部

【本サービスに関するお客様からのお問い合わせ】

E-mail : [advocacy-sales@ydc.co.jp](mailto:advocacy-sales@ydc.co.jp) | ビジネスイノベーション本部

※本記事に掲載している当社の商品・サービス名称等は当社の商標または登録商標です。

その他の会社名・商品名・サービス名などは各社の商号・商標または登録商標です。